

公益財団法人日本バドミントン協会創立 75 周年記念事業
第 65 回全日本社会人バドミントン選手権大会要項（愛知県内用）

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 愛知県バドミントン協会・一宮バドミントン協会
- 3 後 援 愛知県・公益財団法人愛知県スポーツ協会
一宮市・一宮市教育委員会・一宮市スポーツ協会・中日新聞社
- 4 期 日 令和 4 年 9 月 2 日（金）～ 9 月 7 日（水）
前日練習 9 月 2 日（金） 17 時 30 分より
競 技 9 月 3 日（土）～ 7 日（水） 9 時 00 分～
閉 会 式 9 月 7 日（水） 競技終了後（15 時頃を予定）
- 5 会 場 一宮市総合体育館
一宮市光明寺字白山前 20 番地 電話(0586)53-6300
第 1 競技場 いちい信金アリーナ (16 面)
第 2 競技場 いちい信金アリーナ A (10 面)
第 3 競技場 いちい信金アリーナ B (10 面)
- 6 種 目 (1)男子単 (2)男子複 (3)女子単 (4)女子複 (5)混合複
- 7 競 技 規 則 令和 4 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 8 競 技 方 法 各種目ともトーナメント方式とし、3 位決定戦は行わない。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和 4 年度第 1 種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参 加 資 格 D 及び E の項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で、令和 4 年 6 月 1 日(水)までに(公財)日本バドミントン協会に一般として会員登録を完了し、次の A B C 各項目のいずれかに該当する者。
A 前回大会男子単・複、女子単・複、混合複ランキング 8 位以内
B 本大会申し込み締め切り時の日本ランキング男女単・複、混合複 16 位以内
C (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内
D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者
E (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
- 11 参 加 制 限 (1) 各都道府県割当数は、男女各単 1、複 1 を基礎割当とする。
(2) 令和 4 年度(公財)日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の 3%を乗じて割り当てる。なお、この数は(1)の外数である。
(3) 都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管県の判断により追加参加を認めることが出来る。
(4) 1 選手は 2 種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない。
- 12 組み合わせ (1) (公財)日本バドミントン協会が指名したレフェリー(競技役員長)もしくは、デビュティーレフェリー(競技審判部長)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
(2) 男女単・複は、参加資格 B のランキングによってシードする。なお、併せて令和 4 年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第 5 章第 28 条～32 条を適用す

る。

(3) 混合複は、令和4年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第5章第28条～32条を適用する。

13 参加料と
納入方法 (1) 各種目とも、一人一種目 7,000 円 複は一組 14,000 円

14 申込締切日

15 申込方法

県内用案内を参照

16 申込場所

17 着 衣 令和4年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第23条及び第24条による。
背面には、参加申込書記載の所属チーム名、都道府県名の少なくとも1つは表示すること。

18 宿 泊 別紙宿泊要項による。

19 表 彰 (1) 優勝者に優勝杯(持ち回り)並びにレプリカ及び(公財)日本バドミントン協会の
優勝メダルを授与する。
(2) 各種目とも第3位までの入賞者に賞状を授与する。
(3) 各種目とも第3位までの入賞者に(公財)日本バドミントン協会のメダルを授与する。

20 大会事務局 〒452-0822 愛知県名古屋市中区中小田井 愛知県バドミントン協会
第65回全日本社会人バドミントン選手権大会事務局
電話・FAX 052-501-6591 (平岩 喜美子)

21 備 考 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ
以外の目的に使用することはありません。
(2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対
象大会である。
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規
程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意した

ものとみなす。

- ③18 歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
 - ④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること
- (3) 新型コロナウイルス感染症防止対策により、(公財)日本バドミントン協会ガイドラインを基に、入館者の事前登録方式をとり、人数制限や施設の利用制限等を行います。詳細については、別途通知又は大会HPに掲載します。
- また、大会出場選手及びスタッフ、大会関係者は直前14日間の体調管理記録を提出してください。(用紙は、大会HPより準備し記入してください。)
- (4) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
 - ①(開催地の)ゴミの分別収集にご協力ください。
 - ②(宿泊先の)部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
 - ③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
 - (5) 病気、事故に備えて、各自健康保険証をご持参ください。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
 - (6) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。
 - (7) 他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。
 - (8) 本大会は敗者審判制(線審のみ)を導入します。